

北海道大学経済学部生が挑む 課題解決型講座 国連のSDGsテーマにJICA北海道と連携

JICA北海道と北海道大学は、2005年4月に包括連携協定を締結し、その枠組みの下で連携事業を行っています。2007年度から開始された講座「国際協力論」は、経済学部3～4年生を対象としたオムニバス形式の半期講座で、JICA北海道及び北海道大学が選定する講師が授業を担当します（担当教官：経済学部樋渡雅人准教授）。

今年度は社会課題の解決ツールとして、国連が定めた世界共通の目標SDGsと国際協力の現場について学び、持続可能な社会を実現するための提言をグループ単位で発表します。また、JICA北海道の協力の下、学生が提言を実行に移すための機会としてイベントの共同企画やラジオ番組での発信などが予定されています。今年度は「No. 2飢餓」「No. 5ジェンダー平等」「No. 7クリーンエネルギー」「No. 9産業・技術革新」「No. 14海」「No. 16平和と公正」の6ゴールを重点テーマとします。

教室を出て新たなチャレンジをする学生たちの取組みを、ぜひ取材ください。



（講座で紹介予定の滝川市の農業指導の取組み）

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 北海道 市民参加協力課 野吾

TEL 011-866-8421 E-MAIL : Yago.Naoko @jica. go. jp

講義スケジュール（予定）

各回 13 : 00～14 : 30 教室：北海道大学人文・社会科学総合教育棟 W102
第 1 回（4/11）コースオリエンテーション・国際協力の捉え方 Iー「開発援助と経済学」 講師：樋渡雅人（北海道大学大学院経済学研究院 准教授）
第 2 回（4/18）日本の ODA と JICA 事業 Iー「JICA 事業と SDGs 貢献」 講師：野吾奈穂子（JICA 北海道市民参加協力課 課長補佐）
第 3 回（4/25）国際協力の捉え方 IIー「貿易ゲーム」 講師：野々垣真実（JICA 北海道市民参加協力課 専門嘱託）
第 4 回（5/9）国際協力の捉え方 IIIー「平和構築ーフィリピンの事例」 講師：谷口美代子（JICA 平和構築担当シニアアドバイザー）
第 5 回（5/16）JICA 長期研修員との交流・現地課題共有 講師：各国からの JICA 研修員（北海道大学の留学生）
第 6 回（5/23）グループ活動
第 7 回（5/30）日本の ODA と JICA 事業 IIー「青年海外協力隊」 講師：齋藤育（北海道真駒内養護学校 教諭） 細川知世（JICA 北海道市民参加協力課 国内協力員）
第 8 回（6/6）国際協力に取り組む多様なアクター Iー「中小企業海外展開支援」 講師：橘井敏弘（正和電工株式会社 代表取締役） 畠山敬（JICA 北海道市民参加協力課 専門嘱託）
第 9 回（6/13）国際協力の捉え方 IVー「気候変動、海洋資源」 講師：成田大樹（東京大学大学院総合文化研究科 准教授）
第 10 回（6/20）国際協力に取り組む多様なアクター IIー「草の根技術協力」 講師：山内康裕（滝川市役所、産業振興部観光国際課） 羽田野絹恵（JICA 北海道市民参加協力課 専門嘱託）
第 11 回（6/27）国際協力に取り組む多様なアクター IIIー（研修事業） 講師：安保芳久（公益財団法人北海道環境財団 情報・調査課主査）
第 12 回（7/4）グループ活動
第 13 回（7/11）特別講義「地球規模での社会課題の解決と地域の貢献」 講師：未定（JICA）
第 14・15 回（7/18、7/25）グループ発表とディスカッション I・II 講師：樋渡雅人他